

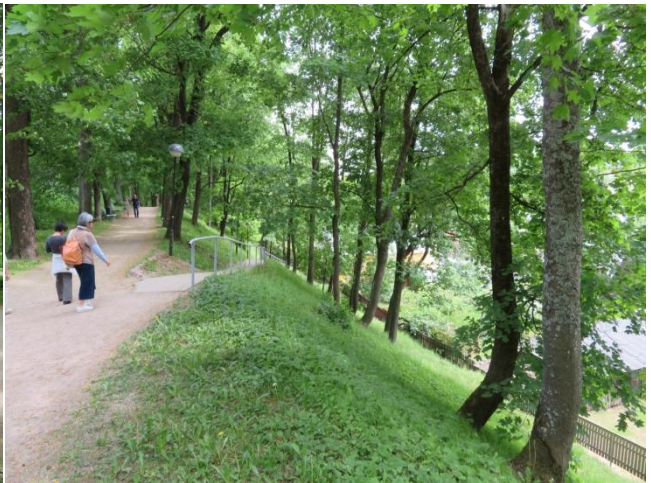
タルトゥ城（エストニア タルトゥ）（トーメの丘）

エストニアで一番エストニアらしい町、それがタルトゥです。11世紀にキエフ大公ヤロスラフ1世が城を築き、13世紀にはリボニア騎士団の支配下に置かれたこのタルトゥは、バルト全体で2番目に古い町といわれています。

「DTAC エストニア観光情報局」サイトによる



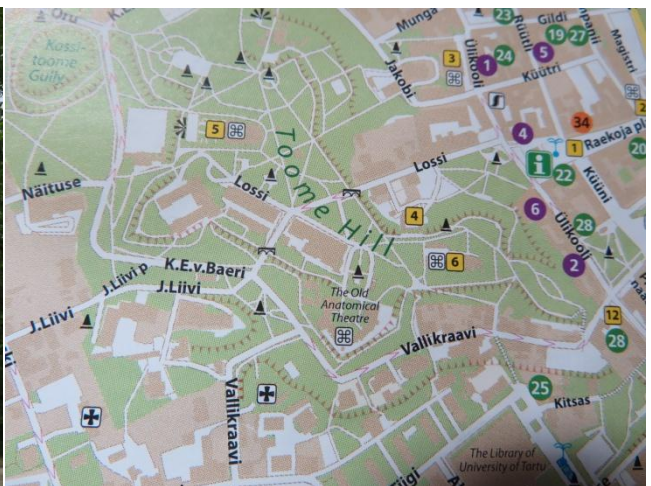
トーメの丘の上部は公園になっている



上端部



タルトゥ大学博物館（大聖堂）



旧市街のトーメの丘地図

トーメの丘が城跡とのことだが、今は何も残っておらず、公園の中に博物館があるのみ